

一般質問 (4ページ~7ページ) 9月1・2・3・6日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称

(みどり・市民)	みどり・市民ネット
(日本共産党)	日本共産党小金井市議団
(民主・社民)	民主党・社民クラブ
(公明党)	小金井市議会公明党
(自民党小金井)	自由民主党小金井市議団
(自由民主)	自由民主クラブ
(改革連合)	改革連合
(市民会)	こがねい市民会議

小金井市の観光力アップに向けて

小林正樹(公明党)

①市民協働センター設置に向けて市の考えを問う。具体的な開設スケジュールや場所、運営団体等に関する骨格となるイメージは。

市民部長 在り方委員会に検討をお願いしている。その結果を参考に市の考えをまとめていきたい。

②その他、事務局電話代行サービスの設置、地域活性化の拠点として重要な役割を担うべきだと提案しました。

②観光アピールに力を入れないか。(ア)市と行政と農業者・商工業者さんが連携を取り、それぞれの良さを引き出



す、一年を通じた事業ができないか。(イ)観光に特化したパンフレットやホームページを整備しないか。都庁の東京観光情報センターにも置くべきだ。

市民部長 (ア)先進市の調査を含め、研究をさせていたきたい。(イ)都庁への対応は早急に調整を取りたい。ホームページについては、第4次基本構想の前期基本計画の中で考えていきたい。

経済課長 (イ)補正予算に上程している項目を今後更に詰め、年度内にはパンフレットを完成したい。

高齢者の移動手段を考えて

露口哲治(自民党小金井)

①坂下地域の介護認定を受けていない高齢者にとっては、認知症予防、運動機能向上などの事業に参加したくても交通手段が不便で参加し難い。高齢者が積極的に介護予防事業に参加できるように交通手段を考えよ。

福祉保健部長 介護保険制度の改正により積極的に予防事業を行っている。自立をさ

れている高齢者の皆さんにとって、会場確保が難しく不便をおかけしているが、一方で歩いて通っていたり、一つの介護予防と考える。

②小中学校の名簿では、児



童生徒の住所の公開が50%、教師はクラスの児童生徒に住所を29%公開と聞く。余りにも個人情報保護を理由に過剰反応し過ぎた結果だ。親が子の友人宅を容易に知ることや、子が恩師に年賀状も出し難い傾向にある。

指導室長 児童の連絡網名簿の公開等の基準は各校のPTAの意見を聞きながらつくっている。緊急連絡の際には的確な対応を図れるよう指導する。年賀状のやり取りは一つの風物詩として大事だが減っているのが現状だ。

学童保育の民託化を主張。

市の障がい者雇用と災害時要援護者対策

鈴木成夫(民主・社民)

①障がい者雇用の市役所の現状、雇用を増やせないか。

総務部長 法定雇用率2.1%。市の障がい者雇用率は2.32%で12人が在職中。いずれも身体障がい。平成22年7月法改正で新たに1名雇用になる。特に知的障がいがある方の雇用促進では、福祉保



健部と連携し取り組んでいる。特例子会社、障がい者就労支援センターの取組を参考に、雇用拡大に向け研究、努力して職場環境の整備に努めたい。

②災害時要援護者名簿活用について、個人情報保護の壁はないか。現状と今後の課題は。

福祉保健部長 平成20年度末に名簿を作った。名簿は地

ワークライフバランスと新産業振興プラン

中山克己(自由民主)

①市民の満足度を上げるには職員の満足度を上げることが大切であり、職場環境や職員自身の生活の中でやりがいや満足感を持つことで市民へのサービス向上を追求できる。市職員組合とワークライフバランス推進に向けた宣言締結を評価する。更なる取組を。



総務部長 市民へより良いサービス提供に向け課題を解消し職場環境や体制の整備を図る。職員の出産・育児や介護に対応し、時間外勤務の縮小などに取り組むと同時に職員の意識啓発に努める。他の分野・事業での推進も目指す。

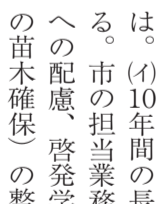


入札制度と玉川上水・小金井桜整備活用計画

村山秀貴(民主・社民)

①入札制度について(ア)地元業者優先の参加要件等を求めた請願採択後の改善点は。(イ)公契約条例の制定を求める。

総務部長 (ア)本年度の制限付一般競争入札における参加資格要件について、指名基準に基づき市内登録業者数と工事内容等を勘案しつつ一定の



配慮をした。制限価格の見直しは2年前に引き下げたので各市の状況を見たい。現場代理人の常駐義務緩和は、入札制度等検討委員会を検討しており本年度中に結論を出したい。(イ)本年度から検討し平成24年度実施のスケジュール。

②玉川上水・小金井桜整備活用計画について(ア)進捗状況

域福祉、介護福祉、地域安全課で共有し、民生委員さんが対象者を全戸訪問し2千600人に支援が必要と申出を頂いた。障がいがある方の情報は、今般初めて民生委員さんに提供訪問した。情報は市の関係部署で共有する事で了解を頂いている。今後はモデル地区で実験的に取り組んでみたい。

③その他に「児童デイサービスの展開について」、「スタジオオジブリメモロディーを東小金井駅発車メモロディー」を質問しました。



拡充が求められている障害者就労支援センター



明治時代の画家である山本松雲が描く小金井橋付近の花見風景